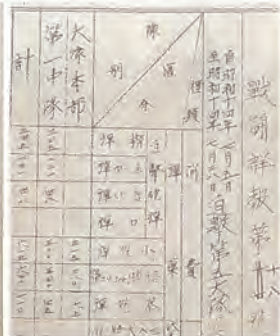


旧陸軍毒ガス使用初の詳報

日中戦争記録 研究者が入手

日中戦争中の1939年に日本陸軍の毒ガス戦部隊が、中国北部の戦場で皮膚や粘膜をたたく「びらん剤」や、呼吸器に激しい苦痛を与える「くしゃみ剤」が入った毒ガス弾を使った詳細な記録が残されていることが7日、分かった。部隊の公式報告書に当たる「戦闘詳報」を歴史研究者の松野誠也さんが入手した。松野さんによると、毒ガス戦部隊が自ら使用状況を詳細に記した報告書の確認は今回が初めて。(3面「インサイド」)



びらん剤「効果甚大」

旧日本軍は敗戦時に記録類を組織的に廃棄したため、毒ガス使用の全容は判明していない。今回の戦闘詳報には、よく分かっている初期のびらん剤使用の様子などが示されている。松野さんは「日中戦争期の戦場の実態で明らかになっているのは氷山の一角だ。事実を解明してそこから教訓を学び、悲惨な歴史を繰り返さないようにする必要はある」と話した。

戦闘詳報は中国北部に展開した北支那方面軍所属の毒ガス戦部隊、追撃第5大隊のもの。日中戦争の開始から2年後の39年7月に、山西省の山岳地帯で実施した晋東作戦の様子を詳述している。約100枚のつづりで戦闘の状況、砲弾の使用実績、毒ガス弾使用命令の写しなどが含まれる。

それによると、大隊は上級部隊の命令を受け、びらん剤が入った砲弾を「あ」と、くしゃみ剤入りの「あ

か弾」を使う方針を決定。7月6日の戦闘で、前進する日本軍の歩兵に機関銃で

応戦する中国軍陣地向う、あか弾31発を撃ち込んだ。同日にも歩兵支援のためあか弾60発、きい弾28発を使用した。

威力も分析し、山岳地帯に強固な陣地を築く敵にはあか弾による攻撃が欠かせない指摘。きい弾は初めて使用したと記し「効果甚大」と評価した。松野さんによると、これまで確認されている中で、地上部隊が中国できい弾を使った最初

旧日本軍の毒ガス兵器 敵を殺したり戦闘能力をいたるために使われた。陸軍は秘匿のためにびらん剤は「きい、くしゃみ剤は「あか」と呼び、青酸ガスの「ちや」や、催涙ガスの「みり」などもあった。広島県・大久野島に毒ガスの製造拠点を設け、福岡県の施設で砲弾などに充填(じゅうてん)。旧清州(中国東北部)では人体実験をしている。海軍も神奈川県内の施設で研究開発や製造を行った。

の事例だという。陸軍は戦争犯罪の証拠を残さないために記録を廃棄したが、今回の資料は部隊関係者が個人的に保管していた廃棄を免れた可能性がある。松野さんは日本現代史研究者で2010年に明治天博士号(中学位)を取得。日本軍の生物化学兵器に関する論文などを数多く出している。内容をまとめた松野さんの論文が月刊誌「世界」8月号に掲載される。

9紙の地方新聞が1面トップで新資料発見を報道

三連連発の毒ガス弾を撃ち、行動を停止させた。追撃第5大隊の戦況は、山西省の山岳地帯で実施した晋東作戦の様子を詳述している。約100枚のつづりで戦闘の状況、砲弾の使用実績、毒ガス弾使用命令の写しなどが含まれる。それによると、大隊は上級部隊の命令を受け、びらん剤が入った砲弾を「あ」と、くしゃみ剤入りの「あか弾」を使う方針を決定。7月6日の戦闘で、前進する日本軍の歩兵に機関銃で



十五年戦争 極秘資料集

びらん剤使用を実証

補巻49 松野誠也 編・解説

★十五年戦争極秘資料集全30集の完結後、新たに発見された資料・文書を基に、補巻として刊行。未公表「極秘」文書を復刻し解説を付す。

A4判上製・四函付218頁+解説30頁 本体価格 20,000円
ISBN 978-4-8350-8315-5

19年8月刊行

不二出版

日本軍の毒ガス戦、糜爛(びらん)性ガス使用の実態を示す決定的な文書資料

山田 朗 (明治大学文学部教授)

日本軍の毒ガス戦研究の第一人者である松野誠也氏が発見し、厳密な検証を加えた資料群をもとに編纂された本資料集は、日本軍研究、日中戦争研究を進展させる極めて貴重なものである。

これまで日本軍の中国戦線での毒ガス使用は、日中双方の将兵の日誌や証言資料等で明らかにされてきた部分はある。だが、本資料集には、北支那方面軍に属する迫撃第五大隊が、山西省内で糜爛性ガスを使用したことを示す戦闘詳報が含まれており、軍の公文書においても致死性の高い毒ガスが使用されていたことが確認できることが重要である。

すでに編者である松野氏が明らかにしてきたように、日中戦争において日本陸軍は、一九三七年に早くも各所で催涙性ガス(みどり剤)を、三八年の徐州作戦以降、くしゃみ性・嘔吐性ガス(あか剤)を使用するようになり、三九年からは糜爛性ガス(きい剤)まで使用範囲が拡大される。本資料集に収録されている戦闘詳報等は、まさに三九年五月の大陸指(大本営陸軍部からの指示)参謀総長からの命令)に基づいて実際に中国において糜爛性ガスをを用いた毒ガス戦が大規模に実施されていたことを示す決定的な証拠である。

本資料集所収の松野氏の解説と各資料が詳細に検討されることで、近代日本の軍事事研究、戦争責任研究がさらに進展し、多くの人びとの歴史認識が一新されることを期待する。



今回入手した迫撃第五大隊関係資料(付箋は編・解説者が付したものである)

資料7 晋東作戦戦闘詳報

六、鉅路 過失其他將來ノ參考トシキ事項

一、敵ハ山西ノ山岳地帯ヲ利用シ常ニ吾カ後方部隊ノ攪乱ヲ企圖シ所謂「ゲリラ」戦ヲ實施シテ峻峻ナル山岳地帯ト加フルニ兩期

三四

ニ遭遇セルヲ以テ車輛部隊ノ行動富ニ遲滞セルハ遺憾ナリ將來山西省殊ニ山岳地帯ノ行動ハ馱馬編成ヲ可トス

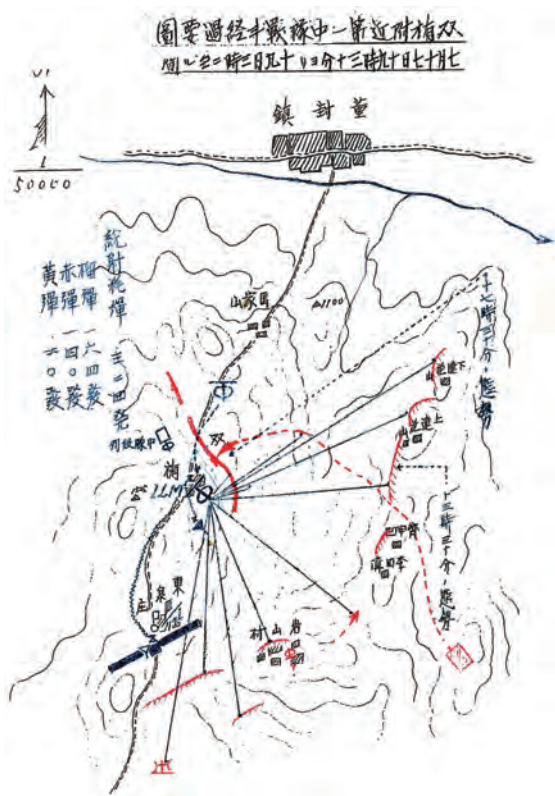
二、今期作戰ノ如キ山岳地帯ノ死角ヲ利用シ堅固ナル陣地ニ據レル敵ニ對シテハ迫撃砲ノ効果頗ル著大ニシテ特種彈(高射砲)ノ射撃ハ敵ヘカラルモノト認ム

三、今期作戰間ニ於ケル甲號資材使用ノ概況

一、當大隊キミ彈ノ使用ハ今期戰闘カ初メニシテニテ中隊(火砲工用)ヲ以テ之カ使用ヲシタルモ敵情最モ適セルノ好機至ラス四八發ノ射撃ヲ實施セルモ之カ効果甚大ナルモノト推察ス然レトモ天候雨期ニシテ諸情況亦良好ナラス天候氣象等諸條件ニ適スル場合ニ於テハ之カ効果ハ顯著ナルモノト推察ス

資料17 双楯付近第一中隊戰闘經過要図

※図は縮小してあります



第一章 戰闘詳報

資料1 封門口付近戰闘詳報 (追撃第五大隊・一九三八年六月二五日―二八日)

資料2 垣曲東方地区ノ戰闘詳報

(追撃第五大隊・一九三八年六月二九日―七月二日)

資料3 官店村付近ノ戰闘詳報 (追撃第五大隊・一九三八年七月二日―二六日)

資料4 大別山突破作戦沙窩付近ノ戰闘詳報

(追撃第五大隊・一九三八年一〇月二日―二四日)

資料5 磨盤山南西側並ニ吊橋灣東側及東南側付近戰闘詳報

(追撃第五大隊第一中隊・一九三八年一〇月一三日―二五日)

資料6 修水河及南昌付近ノ戰闘詳報

(追撃第五大隊第一中隊・一九三九年三月二日―三〇日)

資料7 晋東作戦戰闘詳報 (追撃第五大隊・一九三九年七月五日―二八日)

資料8 東北陳付近戰闘詳報 (追撃第五大隊第一中隊・一九三九年九月二三日)

資料9 長子西側地区ノ戰闘詳報

(追撃第五大隊第一中隊・一九三九年一〇月八日―九日)

第二章 化学戦実施概況表

資料10 化学戦実施概況表

(追撃第五大隊第一中隊・一九三八年一〇月六日―二三日)

第三章 戰闘經過要図

資料11 南昌攻略戦追撃第五大隊作戦經過要図 (自三月一七日至三月一八日)

(追撃第五大隊・一九三九年三月一七日―二二日)

資料12 修水河付近ニ於ケル戰闘經過要図

(追撃第五大隊第一中隊・一九三九年三月二〇日)

資料13 岐山区馬路口市付近追撃第一中隊戰闘經過要図

(追撃第五大隊第一中隊・一九三九年三月二三日―二四日)

資料14 南昌付近追撃第一中隊戰闘經過要図

(追撃第五大隊第一中隊・一九三九年三月二七日)

資料15 前喬家庄付近第一中隊戰闘經過要図

(追撃第五大隊第一中隊・一九三九年七月六日―七日)

資料16 馬家山付近第一中隊戰闘經過要図

(追撃第五大隊第一中隊・一九三九年七月一七日)

資料17 双楯付近第一中隊戰闘經過要図

(追撃第五大隊第一中隊・一九三九年七月一七日―一九日)

●十五年戦争極秘資料集

補巻①〜④9

<p>① 毒力又戦教育関係資料 内藤裕史 編・解説 ISBN978-4-8850-1031-1 1,000円</p>	<p>② 毒力又戦関係資料Ⅱ 吉見義明・松野誠也 編・解説 ISBN978-4-8850-1032-8 1,000円</p>	<p>③ 思想彙報Ⅱ 荻野富士夫 編・解説 ISBN978-4-8850-1033-3 1,000円</p>	<p>④ 戦時下国民栄養の現況調査報告書 昭和18年 金子 俊 編・解説 ISBN978-4-8850-1034-2 1,500円</p>	<p>⑤ 第次上海事変における第九師団軍医部「陣中自誌」 野田勝久 編・解説 ISBN978-4-8850-1035-9 1,000円</p>	<p>⑥ 廬溝橋事件期支那駐屯憲兵隊 重松関係文書 北 博昭 編・解説 ISBN978-4-8850-1036-6 9,000円</p>	<p>⑦ 韓国併合始末 関係資料 海野福寿 編・解説 ISBN978-4-8850-1037-3 9,500円</p>	<p>⑧ 軍隊警察の対立と憲兵司令部 重松関係文書Ⅱ 北 博昭 編・解説 ISBN978-4-8850-1038-0 9,000円</p>	<p>⑨ 南方地域現地自活教本 野田勝久 編・解説 ISBN978-4-8850-1039-7 9,500円</p>	<p>⑩ 戦後の皇軍 重松憲兵少佐綴 北 博昭 編・解説 ISBN978-4-8850-1040-3 9,000円</p>	<p>⑪ 二反長音蔵・アヘン関係資料 倉橋正直 編・解説 ISBN978-4-8850-1041-0 9,500円</p>	<p>⑫ 東亜諸民族の死に關する衛生統計的調査 金子 俊 編・解説 ISBN978-4-8850-1042-7 1,200円</p>	<p>⑬ 関東軍参謀部作成総動員関係調査資料 永島勝介・安富 歩 編・解説 ISBN978-4-8850-1043-4 9,500円</p>	<p>⑭ 軍律法廷審判例集 北 博昭 編・解説 ISBN978-4-8850-1044-1 9,500円</p>	<p>⑮ 南方方面海軍資料 野田勝久 編・解説 ISBN978-4-8850-1045-8 9,500円</p>	<p>⑯ 陸軍に於ける花柳病 早川紀代 編・解説 ISBN978-4-8850-1046-5 9,500円</p>	<p>⑰ 毒力又戦教育関係資料Ⅱ 内藤裕史 編・解説 ISBN978-4-8850-1048-5 9,500円</p>	<p>⑱ 十五年戦争末期国内憲兵分遣隊報告 北 博昭 編・解説 ISBN978-4-8850-1047-2 9,000円</p>	<p>⑲ 日本占領下上海における日中要人インタビューの記録 高橋博文 編・解説 ISBN978-4-8850-1028-9 9,500円</p>	<p>⑳ 満洲国軍ノ現況 松野誠也 編・解説 ISBN978-4-8850-1029-6 1,800円</p>	<p>㉑ ベンゾリン不正輸入事件関係資料 倉橋正直 編・解説 ISBN978-4-8850-1030-2 9,500円</p>	<p>㉒ 終戦後の法令制定・改正・廃止経過 茶園義男 編・解説 ISBN978-4-8850-1031-9 9,000円</p>	<p>㉓ 陸軍軍医学校防疫研究報告 全5冊別冊1 常石敏一 解説 全5冊揃 ISBN978-4-8850-5675-2 1,010,000円</p>	<p>㉔ 山東出兵時における「第三師団特種研究記」 福島幸宏 編・解説 ISBN978-4-8850-4759-8 2,000,000円</p>	<p>㉕ 宣撫月報 全5冊・別冊1 山本武利 解説 全5冊揃 ISBN978-4-8850-5645-6 1,450,000円</p>	<p>㉖ 五・五事件期憲兵司令部関係文書 北 博昭 編・解説 ISBN978-4-8850-5655-5 1,200,000円</p>	<p>㉗ 関東軍化学部・毒力又戦教育演習関係資料 松村高夫・松野誠也 編・解説 2,000,000円 ISBN978-4-8850-5656-2</p>	<p>㉘ 資料集成 戦争と障害者 第一期全7冊 清水 寛 編 全7冊揃 ISBN978-4-8850-5738-3 1,400,000円</p>	<p>㉙ 陸軍省「調査彙報」全5冊別冊1 松野誠也 編・解説 全5冊揃 7,600,000円 ISBN978-4-8850-5834-4</p>	<p>㉚ 外邦測量沿革史 草稿 全4冊別冊1 小林 茂 解説 全5冊揃 ISBN978-4-8850-6237-2 1,130,000円</p>	<p>㉛ 大同保育隊報告 藤野 豊 編・解説 ISBN978-4-8850-6243-9 1,500,000円</p>	<p>㉜ 戦場心理の研究 全4冊 岡田靖雄 解説 全4冊揃 ISBN978-4-8850-6244-0 3,200,000円</p>	<p>㉝ 満洲事変日記記録 全3冊 芳井研 解説 全3冊揃 ISBN978-4-8850-6249-5 3,300,000円</p>	<p>㉞ 戦時下政治行政活動史料 一九四一―一九四五全冊 古川隆久 編・解説 全3冊揃 ISBN978-4-8850-6247-3 5,700,000円</p>	<p>㉟ 「合作社事件」関係資料 全2冊 「合作社」研究論議 全2冊揃 ISBN978-4-8850-6253-2 4,000,000円</p>	<p>㊱ 情報 全9冊・別冊1 三好 章 解説 全10冊揃 ISBN978-4-8850-6256-3 1,336,000円</p>	<p>㊲ 南滿州鉄道株式会社 帝國議會説明資料・別冊 芳井研 解説 ISBN978-4-8850-6237-9 1,200,000円</p>	<p>㊳ 陸軍経理学校五十年史 全3冊 中野 良 解説 全3冊揃 ISBN978-4-8850-6239-9 900,000円</p>	<p>㊴ 「研究冤録 地図」全3冊 小林茂渡辺理絵 解説 全3冊揃 ISBN978-4-8850-6233-6 5,400,000円</p>	<p>㊵ 東京時事資料月報 芳井研 解説 ISBN978-4-8850-6237-4 1,200,000円</p>	<p>㊶ 特調班月報・通讯 全4冊 三好 章 解説 全4冊揃 ISBN978-4-8850-6238-8 6,400,000円</p>	<p>㊷ 大阪府特高警察関係資料一昭和10年 塚崎昌之 解説 ISBN978-4-8850-6244-2 200,000円</p>	<p>㊸ 憲兵隊が記す日中開戦時の国内状況 北 博昭 編・解説 ISBN978-4-8850-6246-9 1,900,000円</p>	<p>㊹ 内外地憲兵隊にみる検閲鍊成 北 博昭 編・解説 ISBN978-4-8850-6246-6 200,000円</p>	<p>㊺ 海軍軍法會議判例類集 北 博昭 編・解説 ISBN978-4-8850-6251-0 1,600,000円</p>	<p>㊻ 陸軍軍法會議判例類集 全2冊 北 博昭 編・解説 全2冊揃 ISBN978-4-8850-6252-7 3,000,000円</p>	<p>㊼ 総力戦研究所関係資料集 全5冊別冊1 粟屋大郎・中村陵 編・解説 全10冊揃 ISBN978-4-8850-6255-9 1,500,000円</p>	<p>㊽ 台湾總督府第六十回帝國議會説明資料 全5冊 河原 功 解説 全5冊揃 ISBN978-4-8850-6268-8 900,000円</p>	<p>㊾ 迫撃第五大隊毒力又戦関係資料 松野誠也 編・解説 ISBN978-4-8850-6315-5 2,000,000円</p>
--	--	--	---	---	--	---	---	--	---	---	--	--	--	--	---	---	--	--	---	---	--	--	--	---	---	--	--	--	--	---	--	--	--	--	--	--	---	--	---	---	---	--	---	--	---	--	--	--

以後新資料発見次第、逐次刊行予定

表示価格は全て税別

不二出版

〒112-0005 東京都文京区水道 1-1-10
TEL 03-5981-1670
FAX 03-5981-1670
振替 001601194084